Tire Gauge
タイヤゲージ

RT-3295E / D / TB レックスゲージ
取扱説明書

この度は、RT-3295E/D/TB レックスゲージをお買い上げいただきありがとうございます。
必ずこの「取扱説明書」をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。
また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



＊写真は RT-3295D

＊注）予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。

警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- 本製品は、車両のタイヤに空気および窒素を充てん・排出・圧力測定をするための工具です。目的以外の使用を絶対にしないでください。
- 充てん作業前に、必ずタイヤ・ホイールの状態を確認してください。充てんによりタイヤ・ホイールが破損する可能性があります。
- 必ず各車両の適正空気圧を確認してください。
- 充てん時にタイヤが破裂する危険があります。必ず安全な距離を保ってください。
- 充てん作業は、必ずバルブコアを取付けた状態で行ってください。バルブコアを取付けず充てんするとタイヤのエアー圧力が急激に上昇し、タイヤが破裂する危険があります。
- こまめにレバーの握りを離し、メーター表示を確認しながら少しづつ充てんしてください。一度に充てんするとタイヤのエアー圧力が過多になり、タイヤが破裂する危険があります。
- 飛来防止のため安全囲いの使用、および保護メガネ・グローブ等の安全防具を着用してください。
- 本製品を分解・改造しないでください。
- 子供の手の届く場所に放置・保管しないでください。
- 本製品を使用前に各部点検を行い、異常がないか確認してください。異常がある場合は直ちに使用を中断し、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

注意

下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

- 供給エアーはエアフィルター等を使用し、清潔で乾燥した圧縮空気を使用してください。
- 測定範囲内で使用してください。測定範囲を超えるエアー圧力の測定・充てんは事故や本製品の故障の原因になります。
- 落下や強い衝撃を与えないでください。数値にズレが生じることがあります。
- 長時間エアーカプラーを接続しないでください。作業が完了したらエアーホースを切り離し、保管してください。数値にズレが生じることがあります。
- 供給エアーの圧力をタイヤの推奨圧力より高く設定してください。
- 日光下や高温になる場所、また野外や水気のある場所等に放置・保管しないでください。
- エアー漏れ防止のため、エアーカプラーにシールテープを巻いて本体に接続してください。

■ 製品仕様

品番	RT-3295E	RT-3295D	RT-3295TB
測定範囲	50～600 kPa	100～1200 kPa	100～1200 kPa
最小メモリ	10 kPa	10 kPa	10 kPa
全長（エアーカプラー除く）	240 mm	270 mm	270 mm
ホース長（チャック除く）	645 mm	645 mm	645mm
ゲージサイズ（直径）	75 mm	105 mm	105 mm
重量（チャック、カプラ含む）	560 g	670 g	760 g
チャック形状	クリップチャック	クリップチャック	スリムチャック
チャック長	55 mm	55 mm	240 mm

■各部名称

本体

● RT-3295E



● RT-3295D / TB



付属品



エアーカプラー

＊シールテープを巻いて
取り付けてください。

先端チャック

● クリップチャック （全長 55mm）



＊RT-3295E / D に付属

● スリムチャック （全長 240mm）



＊RT-3295TB に付属

● デュアルチャック （全長 155mm）



＊オプション別売
品番：JD-3207C

＊注）スリムチャック・デュアルチャックは
タイヤバルブに 正面 / 裏 接続可能

■ 使用前準備

- 本体のエアーインレットに付属のエアーカプラーを**シールテープを巻いて**接続してください。
（接続部よりエアーが漏れないか確認してください。）
- ゲージ・クリップチャック部は回転します。
作業しやすい位置に調整することができます。



■ 使用方法

1. エアーカプラーにエアーホースを接続してください。
2. クリップチャックのクリップレバーを握りながら、タイヤのバルブに押し付けるように接続し、クリップレバーを離してください。

エアーチャックの先端よりエアーが漏れる場合は、更に押し付けて接続し直すか、クリップチャックを右回しに回転してください。

3. ゲージの数値を読み取ります。
4. 数値が高い場合は、レバーを①の位置で握ってください。
   数値が低い場合は、レバーを②の位置で握ってください。

レバーを握っている間はゲージの針が圧力を表示しないので、こまめにレバーを離してタイヤのエアー圧力を確認しながら作業を行ってください。

5. 充てん作業が完了したら、エアーホースを切り離して保管してください。



① エアー排出
② エアー充てん

■ メンテナンス

- チャック内部にゴミや汚れがある場合は清掃してください。
- 本体、ゲージに汚れが付着した場合は、水または中性洗剤を湿らせた布でふき取ってください。
- 作業前、作業後に各部点検を行い、本体・ホース・チャック・接続部等に異常や損傷がある場合はお買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

■ ゲージの誤差について

経年や使用頻度、使用状況によりゲージの数値に誤差が生じることがあります。
ゲージ上部（保護カバー奥）に 0 点調整用ダイヤルがあり、ダイヤルを回すことにより 0 点調整を行うことができます。
0 点調整については、専門業者による調整を推奨します。お買い上げの販売店に調整依頼をしてください。

株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#0440420-2